

## 4月 看護の統合と実践 I

5月からの病院実習に向けて、病棟で受け持つ患者さんの疾患に応じた看護援助を考えて実践する目的で演習を行いました。

観察者・・・グループメンバーが行い、評価時に情報共有を行いました。

患者は・・・なんと先生！！ 緊張感のある1日でした。



患者さん(先生)の思いを聞くことで、患者さんには声に出せない思いがあることを再認識することができた。 K.M

グループメンバーに評価を受けて、自分と違う援助方法の意見を聞く機会となった。

